

伊賀市立上野総合市民病院における頭部 MRI、MRA における VSRAD と種々の撮像シーケンスの関係について

研究の対象

2019.04.01-2023.02.28 の期間において自施設あるいは周辺の医療機関(診療所、病院など)で認知症が疑われ、精査目的に伊賀市立上野総合市民病院において頭部 MRI・MRA を施行し、VSRAD で解析を行った症例を検討対象とします。

研究の目的

伊賀市立上野総合市民病院では認知症の可能性が疑われた症例に対して頭部 MRI では拡散強調画像、ADC 画像、T1 強調画像、T2 強調画像、FLAIR 画像、SWI 画像、ASL 画像、頭部 MRA に加え、脳萎縮の解析に VSRAD advance を使用しています。VSRAD は正常データベースと比較することにより各症例の脳萎縮の程度を数値化し、Alzheimer 型認知症、Lewy 小体型認知症の可能性を算出することが可能です。他方、核医学を有する施設では脳血流シンチグラフィを用いて認知症の診断を行っています。つまり、認知症の診断には MRI を用いて脳萎縮の程度を測定する方法、脳血流シンチグラフィを用いて脳血流低下の程度を測定する方法が用いられています。当院では脳血流シンチグラフィの代わりに ASL 画像を用いて血流評価を行っています。頭部 MRI の撮像法や VSRAD のスコアとの関連性は不明瞭です。本検討の目的は認知症疑いで頭部 MRI、MRA を施行した症例における VSRAD のスコアと種々の撮像様式の間を関連を検討することです。

研究に用いる試料

- 臨床情報(年齢、性別、診断名、既往歴/合併症、身体所見、その他必要とするもの)
- 画像所見(頭部 MRI(拡散強調画像、ADC 画像、T1 強調画像、T2 強調画像、FLAIR 画像、SWI 画像、ASL 画像)、MRA、VSRAD)

- その他必要とするもの

研究期間

承認日～2024年3月31日

研究組織

研究責任者の職名、氏名

伊賀市立上野総合市民病院 放射線技術課

代表責任者：植田浩充

共同担当者：放射線技術課長：辻井克則、

川森秀雄、安本健一、後藤末成、西田真知、風間千紘、和田聖也、

善財彩水

研究分担者の職名、氏名

伊賀市立上野総合市民病院

脳神経内科部長：北原義介

脳神経外科部長：新阜宏文

おおのクリニック院長：大野則和

伊賀市立上野総合市民病院 放射線科/東京医科大学 放射線医学分野講師：岡田幸法

お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

伊賀市立上野総合市民病院 倫理委員会承認 伊病院第 1044 号
「頭部 MRI、MRA における VSRAD と種々の撮影シーケンスの関係について」

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒518-0823 三重県伊賀市四十九町 831 番地
伊賀市立上野総合市民病

電話番号 0595-24-1111
放射線技術課 植田浩充(研究責任者)